

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 3 月 22 日 (2007.3.22)

【公表番号】特表 2003-513299 (P2003-513299A)

【公表日】平成 15 年 4 月 8 日 (2003.4.8)

【出願番号】特願 2001-533451 (P2001-533451)

【国際特許分類】

G 0 2 B 5/30 (2006.01)

G 0 2 B 5/20 (2006.01)

G 0 2 F 1/13 (2006.01)

G 0 2 F 1/1335 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 5/30

G 0 2 B 5/20 1 0 1

G 0 2 F 1/13 5 0 5

G 0 2 F 1/1335 5 1 0

G 0 2 F 1/1335 5 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 1 月 18 日 (2007.1.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 一つのある偏光を有する光を透過し直交偏光を有する光を反射するように構築体の第 1 の面上に配置された反射性偏光子と、

該構築体の第 2 の面上に配置された 1 つ以上の着色二色性偏光子と、
を含んでなる偏光子構築体であって、

該構築体が該第 1 の面から照明されたとき、該第 2 の面から該構築体を見る観測者は、第 1 の分光分布の可視光を観測し、該構築体が該第 2 の面から照明されたとき、該第 2 の面から該構築体を見る観測者は、該第 1 の分光分布とは異なる第 2 の分光分布の可視光を観測するように、前記 1 つ以上の着色二色性偏光子が配置されている、偏光子構築体。

【請求項 2】 前記 1 つ以上の着色二色性偏光子のうち少なくとも 1 つが、ホストマトリックスと、該ホストマトリックス中に配置されていて第 1 の偏光状態を有する可視光の第 1 の部分を吸収するように配向された 1 種以上の第 1 のゲスト染料と、該ホストマトリックス中に配置されていて該第 1 の偏光状態に直交する第 2 の偏光状態を有する可視光の第 2 の部分を吸収するように配向された 1 種以上の第 2 のゲスト染料とを含有するゲスト - ホスト偏光子を含む、請求項 1 に記載の偏光子構築体。

【請求項 3】 前記ゲスト - ホスト偏光子が、前記第 1 の偏光状態を有する一つのある色の光および前記第 2 の偏光状態を有する異なる色の光を透過する、請求項 2 に記載の偏光子構築体。

【請求項 4】 前記反射偏光子が多層複屈折反射偏光子である、請求項 1 に記載の偏光子構築体。

【請求項 5】 前記反射偏光子と前記 1 つ以上の着色二色性偏光子との間に配置された液晶材料がさらに含まれ、該液晶材料が、貫通透過する光の偏光を選択的に変化させるように配置されている、請求項 1 に記載の偏光子構築体。

【請求項 6】 バックライトと、

貫通透過する光の偏光を選択的に変化させるように上部基材と下部基材との間に配置された液晶材料と、

該バックライトと該液晶材料との間に配置された透過反射体と、

該透過反射体と該液晶材料との間に配置された下部偏光子と、

該上部基材に近接して存在する上部偏光子と、

を含んでなる透過反射型液晶ディスプレイであって、

該下部偏光子および該上部偏光子のうち少なくとも一方が、ホストマトリックスと、該ホストマトリックス中に配置されていて第1の偏光状態を有する可視光の第1の部分を吸収するように配向された1種以上の第1のゲスト染料と、該ホストマトリックス中に配置されていて該第1の偏光状態に直交する第2の偏光状態を有する可視光の第2の部分を吸収するように配向された1種以上の第2のゲスト染料とを含有するゲスト-ホスト偏光子を含む、透過反射型液晶ディスプレイ。